

一般廃棄物処理施設整備事業について

No.10
2019.3

環境衛生課 ☎ 89-2426
<http://www.noshiroyamamotokouikiken.jp/>

一般廃棄物処理施設の最終候補地の決定について

能代山本広域市町村圏組合では、平成30年11月30日に開催した理事会において、新たなごみ処理施設の最終候補地を「能代市竹生地区」に決定し、12月20日の組合議会全員協議会へ報告いたしました。



最終候補地の位置図

これまで当組合では、一般廃棄物処理施設整備検討委員会より報告のあった2箇所の有力候補地について、7月25日に組合議会全員協議会へ報告し、地元自治会や関係団体の皆様を対象とした説明会や先進ごみ処理施設の見学会を開催してまいりました。

最終候補地の選定にあたり、地元自治会等のご意見等や有力候補地の利点及び課題を比較検討した結果、「施設整備期間中の不燃ごみ・粗大ごみの処理については、民間処分に頼ることなく、北部粗大ごみ処理工場において現行どおり安定した処理を行うことができる」「災害発生時のごみ処理対策や一般廃棄物の処理責任から、組合で処理できることは望ましい」などの理由により能代市竹生地区を最終候補地（建設地）として決定いたしました。

最終候補地（建設地）：能代市竹生地区



■ 一般廃棄物処理施設整備事業のスケジュールについて

一般廃棄物処理施設整備事業のスケジュール（案）は、次のとおりです。なお、来年度に実施する施設整備基本設計等について、次項「平成31年度の事業内容」に概要を記載しています。

一般廃棄物処理施設整備事業のスケジュール（案）

年度

区 分	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023	2024	2025
一般廃棄物処理施設整備基本構想											
一般廃棄物処理施設整備検討委員会											
処理方式等											
用地選定											
用地選定（住民説明等）											
建設地の決定											
循環型社会形成推進地域計画											
施設整備基本設計											
現況調査（測量・地質調査）											
事業方式の検討											
生活環境影響調査											
用地取得											
都市計画決定											
事業者選定											
施設建設											
施設稼働											

※施設整備基本設計においてスケジュールの検討を行いますので、変更となる場合があります。

平成31年度の事業内容

○施設整備基本設計

計画する一般廃棄物処理施設について、公害防止条件、主要設備構成、配置計画など施設設計の基本事項を整理します。

○現況調査（測量・地質調査）

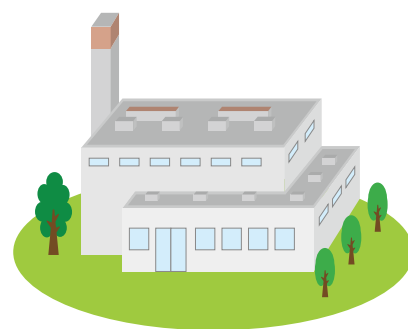
建設地の形状や面積、高低差を測量し、支持地盤の深さや地下水位、土質等の調査を行います。

○事業方式の検討

これまで、一般廃棄物処理施設の建設・運営は公設公営で行われてきましたが、近年は民間の資金・ノウハウを活用したPFI（民設民営）や施設の設計（Design）・建設（Build）・運営管理（Operate）を民間事業者に一括して発注するDBO（公設民営）などの方式を導入する事例が増えています。これらの方式では、事業費等の削減効果が見込まれているため、当組合においても導入の可能性について検討します。

○生活環境影響調査（2箇年）

一般廃棄物処理施設が周辺地域の生活環境に及ぼす影響をあらかじめ調査し、その結果に基づいて、地域ごとの生活環境に配慮したきめ細かな対策を検討します。



生活環境影響調査の流れ

🌿 調査事項

大気質、騒音、振動、悪臭、水質等について、一般廃棄物処理施設の種類や規模等を勘案して生活環境影響調査項目を選定します。

🌿 現況把握

周辺地域の生活環境影響調査項目の現況や予測に必要な自然的、社会的条件の現況について、既存の文献、資料又は現地調査により把握します。

🌿 予測

生活環境影響調査項目の変化の程度やその範囲を把握するため、数値シミュレーションや既存事例からの類推等により予測します。

🌿 影響の分析

環境基準等の目標と予測値を対比して整合性を検討し、生活環境への影響が回避又は低減されているか分析します。

用地選定の進捗状況

